

福岡エリアにおける一人飲み・出会いに関する実態調査

調査概要

項目	内容
調査名	福岡エリアにおける一人飲み・出会いに関する実態調査
調査主体	当メディア独自調査
調査対象	福岡で出会いを探した経験がある男女
調査期間	2026年4月1日～2026年4月15日
調査方法	インターネットアンケート調査
調査人数	300名
調査対象者 性別	男性150名、女性150名
調査対象者 年齢	18歳～40代以上
調査対象者 地域	全国(主に福岡県内での利用経験者)

※本調査は当サイト独自調査です。

Q1. 利用時の年齢と出会い探しの主な目的は何ですか？

選択肢	回答数	割合(%)
25～29歳(恋活・婚活メイン)	105	35%
18～24歳(恋活・飲み友達探し)	84	28%
30～34歳(婚活・真剣な出会い)	66	22%
35～39歳(婚活・人脈作り)	30	10%
40歳以上(婚活・飲み友達探し)	15	5%

利用者の年齢層と目的は、「25～29歳(恋活・婚活メイン)」が35%で最多となり、次いで「18～24歳」が28%という結果になりました。

福岡という活気ある都市柄、20代の若い世代が恋人探しや新しいコミュニティ作りを目的として積極的に活動していることが分かります。

一方で、30代以上の真剣な婚活層も約4割を占めており、年齢が上がるにつれて結婚を見据えた出会いを求める傾向が顕著に表れています。

Q2. 福岡で一人での出会いに利用したスポットの種類は？

選択肢	回答数	割合(%)
恋活アプリ(Pairs、Withなど)	102	34%
カウンターのある居酒屋・立ち飲み	75	25%

気軽なアプリ (tapple、Tinderなど)	60	20%
一人向け相席屋 (ザシングルなど)	39	13%
出会いバー・クラブ	24	8%

一人での出会いの場としては「恋活アプリ」が34%と最も多く、次いで「カウンターのある居酒屋・立ち飲み」が25%となりました。

まずはPairsやWithといった知名度の高いアプリで確実な出会いを探しつつ、並行して現地の立ち飲み屋などで自然な出会いを楽しむというスタイルが定着しているようです。

また、気軽なアプリや一人向け相席屋など、目的に合わせて複数の手段を使い分けている利用者の実態が伺えます。

Q3. 福岡一人旅での出会い探しに最もおすすめの手段は何ですか？

選択肢	回答数	割合 (%)
マッチングアプリ (Omiaiなど)	114	38%
話しかけやすい立ち飲み居酒屋	81	27%
1対1相席専門店 (THE SINGLE)	51	17%
婚活アプリ (ブライダルネットなど)	36	12%
出会い系アプリ (ハッピーメールなど)	18	6%

一人旅という限られた時間の中では、事前に相手を探せる「マッチングアプリ」が38%で1位に選ばれました。

旅行前からやり取りを始められる効率の良さが評価されていると考えられます。

次いで「立ち飲み居酒屋」が27%となっており、博多や天神エリア特有のオープンで話しかけやすい雰囲気が旅行者にも支持されています。

また、確実に相手と会話できる「1対1相席専門店」も一定の支持を集めました。

Q4. 博多駅周辺での一人飲み・出会い探しで実際に利用した場所は？

選択肢	回答数	割合(%)
気軽に入れる大衆居酒屋	99	33%
博多駅直結の立ち飲み屋・バル	87	29%
ザシングル(THE SINGLE)	54	18%
落ち着いた雰囲気のバー	39	13%
D ³ やWIPPYでマッチした博多の店	21	7%

博多駅周辺の実態としては、「気軽に入れる大衆居酒屋」が33%、「博多駅直結の立ち飲み屋・バル」が29%となり、アクセスの良さと入店のしやすさが重視されています。

仕事帰りや旅行の合間にフラッと立ち寄れる場所が出会いの場として機能しているようです。

さらに、相席専門の「ザシングル」や、アプリでマッチングしてから訪れる飲食店など、確実性を求める層は事前に場所を決めてから足を運ぶ傾向が見られます。

Q5. 福岡のスポットやアプリで実際に「良い出会い」はありましたか？

選択肢	回答数	割合(%)
その場限りだが楽しく飲めた	111	37%
恋人や親しい友人ができた	93	31%
出会いはあったが進展しなかった	57	19%
リンクル等で良い出会いがあった	24	8%
良い出会いは全くなかった	15	5%

実際の成果については、「その場限りだが楽しく飲めた」が37%で最多となり、福岡での一人飲みが充実した体験になりやすいことがわかります。

注目すべきは「恋人や親しい友人ができた」という回答が31%に上った点です。

アプリや相席屋、立ち飲みなどを通じて、単なる飲み仲間以上の深い関係に発展したケースが全体の3割を超えており、福岡が一人での出会い探しにおいて非常に適した環境であることが証明される結果となりました。

Q6. 女性一人での「福岡1人飲み」で、最もおすすめの場所はどこですか？

選択肢	回答数	割合(%)
PairsやWithなどの安全なアプリ	96	32%

女性も安心な立ち飲み屋・バー	84	28%
1対1相席の相席屋	60	20%
tapple等のおでかけ機能で合流	39	13%
女性無料の相席ラウンジ	21	7%

女性が一人で利用する際の観点では、「安全なアプリ」が32%、「安心な立ち飲み屋・バー」が28%と、事前の身元確認や店側の管理体制など「安全性」が最も重視されています。

いきなり知らない人が多い場に行くよりも、プロフィールが分かるアプリや、スタッフの目が行き届く店舗が好まれる傾向にあります。

また、1対1で落ち着いて話せる「相席屋」も20%を獲得し、女性の安心感に配慮したサービスが高く評価されています。

Q7. 出会いバーやアプリを選ぶ際に、特に重視した点は何ですか？

選択肢	回答数	割合 (%)
利用者の真剣度や安全性の高さ	96	32%
女性一人でも入りやすい雰囲気か	78	26%
適正な料金(2,001~3,000円)	51	17%

手頃な料金(1,001~2,000円)	42	14%
料金の安さ(~1,000円)	18	6%
質重視(3,001円以上)	15	5%

※月額課金上限の判定には、1ヶ月単体プランの料金だけでなく、複数ヶ月まとめプランを月割りした金額も最低月額として考慮しています。

アプリや店舗を選ぶ基準として、「真剣度や安全性」が32%、「入りやすい雰囲気」が26%となり、料金面よりも安心できる環境を優先する人が多いことが明確になりました。

料金に関する項目では、「適正な料金(2,001~3,000円)」や「手頃な料金(1,001~2,000円)」を支持する層が多く、極端な安さよりもコストパフォーマンスの良さとサービスの質のバランスが求められていることがデータから読み取れます。